



富貴小学校の休校式

3月17日(木)、富貴小学校では2名の生徒が卒業し、これにより富貴小学校に在籍する生徒がいなくなったため、その後休校式が行われました。これまでの卒業生や地域の方々も多数参列し、慣れ親しんだ学び舎との別れを惜しんでいました。

vol.22

5
2016

昔から今も残る高野町内の名所シリーズ 8

円通寺えんつうじ【真別所しんべつしょ】

高野町中央公民館（教育委員会）のある辺りは蓮花谷に属します。円通寺も同じく蓮花谷に含まれていることが『紀伊国名所図会』からわかります。円通寺は真言宗の僧が守るべき「有部律うぶりつ」の道場であるとともに、阿弥陀如来への信仰である浄土教の道場として栄えてきました。

ダマ・ブツダの誕生日とされる）の時には、老若男女問わず一般の人内部に入ることができます。今年（2016年）は五月十四日です。花御堂が設けられ誕生姿のお釈迦様に、柄杓で甘茶を頭上からそそぎお参ります。

円通寺は昔も今も浮き世はなれた修行の聖地なのです。
（教育委員会 飯野尚子）



明治時代の絵葉書（溝端佳則氏所蔵）

蓮花谷の1km先の山奥にあり、「別所の聖」の籠もったところで、一山の院坊とは別扱いになっていたところですが、弘法大師の弟子の一人智泉大徳によってひらかれ、中世には俊乗坊重源によって中興され今日に至っています。

修行に没頭する場所のため、小径には「円通寺は修行道場につき拝観できません。」という立て札がたてられています。

ただ、年にたった一度だけ旧暦の四月八日の花まつり（ゴー



『紀伊国名所図会』



現在

5月の主な行事

5月20日

お逮夜ナイトウォーク

5月21日

高野山学基本講座

報恩高野市

今月の俳句（富貴俳句会）

訪ね来る深吉野の里花の雲

辻本 葉子

赤々と染めしこの道落椿

角田 久栄

薄緑目を引かれたる花櫛

中垣内啓子

招かれし寺苑の桜八分咲き

中垣内富貴代

湯塩山集えば嬉し花句会

油田 英子

このコーナーでは、町民の皆様からの俳句・川柳などを掲載いたします。ふるってご参加ください。掲載希望の方は企画公室企画広報係（☎56-2932）まで！

新年度に向けた施政方針

▼3月議会での町長の施政方針を抜粋して掲載いたします。

教育・福祉関連

●勉強する場、世代を超えた住民の交流の場として、また町外の方への情報提供の場として、まちかど公民館を設置したい。管内の学校の図書の実態も積極的に行う。

●健康増進、また病気の予防のために、高野町健康保健センターの2階でフィットネス事業を行い、広く町民に開放していく。

●中学生以下の子どもを対象にインフルエンザ等のワクチン接種の一部助成を行う。

産業・観光関連

●宿泊を伴う団体に対して、新たに補助事業を始める。昨年度末に団体旅行の誘致のためのパンフレットが完成し、県内の小中学校の校長会等でPRし、

林間学校での来町を呼びかけているが、他にも、企業、各種団体の会議や合宿等の誘致のため、新年度以降も大阪府方面へ営業活動を行う。

●大手動画共有サービス(Youtube)を使って、高野町で作成したPRビデオを海外6都市に集中的に流し、日本への旅行を考えている人が「高野山」に来たくなるようなプロモーションを進める。

●昨年度から始めたワイン用のブドウ畑の拡充、高野町産のお米の更なる普及に努める。

医療関連

●小規模多機能診療所を目指すため、今の診療状態を保ちつつ、理学療法士などによる機能回復訓練等(リハビリ)もできる環境を整える。

●医師確保も徐々に進んでいる。今後、より可能性を広げるため、高野山総合診療所内にへき地医療に従事する医師を育成する実践教育を目的とした

和歌山県立医科大学のサテライト施設を設置し、少しでも医師に来て頂きやすい環境を作りたい。

防災・消防関連

●防災行政無線の戸別受信機を、原則全戸に無料貸与する。

●土砂災害ハザードマップも昨年度末に作成を終了し、各戸に配布する。

●橋本市、九度山町、かつらぎ町をエリアとするFMはしもとと防災協定の調印を行い、高野山も放送エリアとなる。地域の情報その他、災害時の諸活動の運営、情報発信に期待が出来る。

●耐用年数が8年もすぎている。よって消火活動の第一戦に必要な、新規タンク車を導入する。

●橋本・伊都地域消防指令センターが本格運用する。また、富貴地区で発生した救急事案に際し、へき地患者輸送車が稼働できない場合において、一刻も早く救急車両が現場に到着できるように、橋本市消防本部に救急業務の応援を求める体制を整備する。

その他

●地籍調査を3班体制に整え加速する。

●友好姉妹都市のイタリア国アッシジとの交流再開に向け、各種協議を行う。

●イスラエルとパレスチナの高校生を招き、中東和平プロジェクトin高野を開催し、命の大切さ、平和の尊さを発信する。

●第1回高野龍神ウルトラマラソンを開催する。高野町長が実行委員長、田辺市長が副委員長となり、周辺市町村の観光振興に

も役立てばと考えている。4,000人の参加ランナーを見込んでいる。今後、問題等もクリアし継続事業としたい。

●2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて建設される新国立競技場において、国産材の使用に加えて、日本各地の霊山や鎮守の木をあつめ、日本の「木の文化」を象徴する建物に出来ないか、国会議員を通じて文部科学省等に提案している。

高野町の次のまちづくりは2034年の弘法大師御遠忌1200年に向けて動き始める。町民の皆様、総本山金剛峯寺、各寺院のご理解が必要だが、金剛峯寺前駐車場(通称ひろにわ)を参拝者が憩える、ご本山の正面にふさわしい空間に整備したいと強く思っている。今後「宗教・環境・道徳のまち」の実現のために進んでいきたい。

狂犬病予防集合注射のお知らせ

平成28年度の狂犬病予防集合注射を実施します。どの会場でも受けることができますので、ご都合に合わせてお越しください。

また、集合注射に来られない場合は、動物病院でも受けることができますので、詳しくは直接動物病院にお問合せ下さい。

- 狂犬病は**……狂犬病に感染すると100%死に至る感染症です。感染するのは犬だけでなく、動物から動物、そして人へも感染します。それを防止するために1頭でも多くの犬に予防注射を受けさせていただき、日頃から感染を防止しておくことが大切です。

定期集合「狂犬病予防注射」日程表

月 日	時 間	場 所
5月23日(月) 安福獣医師 (あずさ動物病院)	10:30~12:00	富 貴：役場富貴支所前
	13:15~13:25	上筒香：堂前
	13:40~13:50	中筒香：筒香小学校前
	14:05~14:15	下筒香：瀬岡様工場前
5月24日(火) 向獣医師 (高野口動物病院)	10:10~10:20	西 郷：西郷集会所前
	10:30~10:40	神 谷：神谷集会所前
	10:50~11:00	東細川：消防屯所前
	11:10~11:20	西細川：八坂神社前
	11:30~11:40	西細川：西細川小学校前
	12:40~13:00	花 坂：上きしや様横
	13:30~14:00	高野山：大門多目的集会所前
	14:10~14:30	高野山：うぐいす谷会館前
	14:50~15:00	高 根：御衣干岩前
5月25日(水) 山本獣医師 (柿の木どうぶつ病院)	10:00~12:00	高野山：役場玄関前
	13:00~15:00	

(天候により会場変更、また移動の都合で時間が前後する場合があります。)

【狂犬病予防集合注射に来られる飼い主さんへのご注意事項】

1. 注射に来るときは、事故を未然に防ぐため、犬を保定する(押さえる)ことのできる方が、犬を連れてお越しください。
2. 犬は、健康体であることが前提です。
3. 次の犬は、最寄りの動物病院で相談の上、注射を受けることをお勧めします。
 - ①慢性的な病気を持っている犬。
 - ②最近、治療、予防などの処置を受けた犬。
 - ③以前に注射で具合が悪くなった犬。
 - ④妊娠又は発情などで普段と違う状態にある犬。
4. 狂犬病予防注射接種通知兼現況届受付票(ハガキ)の裏面の問診欄を必ず記入し、また、氏名欄にも名前を記入して受付に提出してください。

●費 用 狂犬病予防注射 3,190 円 (注射代 2,640 円 + 予防注射済票 550 円)

●飼い犬の登録をしましょう。集合注射の時でも登録受付できます。

生涯 1 回です。(登録手数料 3,000 円)

【問い合わせ】 総務課 ☎ 0736-56-3000(代)

地域づくり交流フェスタ2016“高野町交流ひろば” 出店・参加いただく団体・グループを募集します!

地域づくり交流フェスタ 2016 “高野町交流ひろば” は、高野町内で活動する団体・グループ・個人が一堂に会し、日頃の取組みや様々な地域情報を発信すること、またイベントをとおして皆さまの交流を深めていただくことを目的として開催する地域イベントです。

昨年度は、11月3日(祝日)の町民文化祭にあわせて開催することで多くの地域住民や近隣市町村の皆さまに会場いただきました。

今年度は、9月に開催が予定されている「高野龍神スカイラインウルトラマラソン 2016」に、あわせて開催いたします。

イベントを盛り上げていただける出店者を募集いたします、奮ってご参加ください!

【開催日時】 平成28年9月11日(日) 10時～16時

【開催場所】 高野山大学黎明館前広場(予定)

【募集期間】 平成28年5月9日(月)～平成28年7月29日(金)

【応募方法】 地域づくり交流フェスタ 2016 “高野町交流ひろば” 出店申込書
(高野町ホームページもしくは産業観光課まで)



出店ブース	活動 PR の内容
あおぞら市広場	* 自家製の野菜や加工品、手作りの小物等の販売や地域食材を PR する模擬店の出店による活動 PR ● 自慢の野菜や加工品等の販売 ● うまいもん屋台(模擬店) など
体験・学びの広場	* 来場者に体験・参加いただく形式で活動を PR ● 森林・自然学習会 ● ワークショップの開催 ● 紙芝居・絵本読み聞かせ会 ● おもちゃづくり など
展示の広場	* 作品展示やパネル展示等による活動 PR ● 写真、盆栽、アート作品等の展示 ● 団体の活動紹介 など

【お問い合わせ・お申込み先】 産業観光課地域振興係 ☎ 0736-56-9001

エコパーク「紀望の里」 リニューアルオープンのお知らせ

平成 27 年 12 月 31 日(木)から休業しておりました、エコパーク「紀望の里」が、平成 28 年 5 月 3 日(祝)に再開いたします。

それに伴い、オープニングイベントを 5 月 3 日(祝)午後 1 時から実施しますので、皆さんふるってご参加下さい。



【営業時間】 直売所:午前10時から午後9時 浴場:午後1時から午後9時

【場 所】 橋本市エコパーク「紀望の里」 橋本市高野口町大野 1807-1

【入浴料金】 一般300円、小人150円、70歳以上(橋本市及び伊都郡在住の方)200円

【休 館 日】 毎週月曜日・12/31 から 1/3 まで(月曜日が祝日の場合その翌日)

【問い合わせ】 橋本市役所 農林振興課 ☎ 0736-33-6113(直通)

山林をお持ちの みなさまへ

近年、集中豪雨や局地的な豪雨により放置された森林や手入れの行き届いていない山林で山崩れや地すべりなどの山地災害が発生しています。

また、枯損木や支障木などを放置することにより他人に損害が生じたとき、原因となった竹木を所有する方が損害を賠償する場合があります。また、民法第717条の規定により定められています。

災害や不慮の事故などを未然に防ぐため、山林をお持ちのみなさまには適正な管理をお願い致します。

適正に管理された山林はきれいな空気と水を作り、厳しい気象を緩和するなどわたしたちに安全で快適な生活環境を与えてくれます。

【問い合わせ】

産業観光課

TEL 0736-56-3443
FAX 0736-56-3399

富貴地区への救急応援出動

橋本市と覚書締結

高野町はこのたび橋本市と富貴地区の救急応援に関して覚書を締結しました。

富貴地区は富貴診療所の医師や看護師、支所の職員らで患者輸送車の運用を行っています。ただ、職員が参集できないときや車両の検査などで輸送車が運用できないときもありま



す。この場合、高野山にある消防署から救急車が出動して救護にあたりますが、到着するまでに50分を要していました。しかし、これからは橋本消防の救急車に応援出動してもらった場合、30分で到着できるようになります。患者輸送車もこれまでどおり運用し、橋本消防、高野消防のバックアップ体制で、住民に少しでも安心感をもってもらえたらと思います。救急車の要請は「局番なしの119番」です。橋本市にある消防通信指令センターが患者輸送車、橋本消防救急車、高野消防救急車のいずれかを出動させます。

高野山町石道道普請参加のお願い

高野七口の一つ、高野山町石道は今も大勢の方々が高野山へと登山され、一つの人気スポットになっています。

しかし、夏から秋場の豪雨により、道が侵食され荒れた状態になり、歩きにくい道になります。高野みらい語り部の会では、数年前から町役場・教育委員会や産業観光課の協力を頂きながら、定期的に、また臨時に道普請を行ってまいりました。

世界文化遺産高野山町石道の原形を損なうことなく、「少しでも安全に歩きやすい道」にと、侵食場所に土入れをしたり、側溝や水切り溝の土砂浚えが主な作業です。

しかし、広範囲な道の作業には「一人でも多くの人の力」が必要です。

歩いて登る高野山の表玄関でもある高野山町石道を、整備することが、高野山のイメージアップにも繋がることと思います。

下記の通り第六回道普請を行います。一人でも多くの皆さんの参加をお待ちしています。

記

日時：平成28年6月5日(日)午前9時、小雨決行
(中止の場合 6月19日(日)予備日)

集合場所：国道480号13km地点右広場(町石道が国道を横断している所、40町石付近)

持ち物：弁当、飲み物、軍手、タオル、作業服装

連絡先：高野みらい語り部の会事務局 門谷 均

電話：0736-56-2900

携帯電話：090-8827-6035

E-mail：kadotani@rice.ocn.ne.jp

住所：和歌山県伊都郡高野町花坂 535-2

協力：高野町、世界遺産高野地域協議会



昨年の道普請

高野町新入職員の紹介

企画公室



- ①上野 俊夫（一般事務）
② 42 歳
③和歌山市
④県庁から派遣されて参りました。初めての高野町で一生懸命取り組みたいと思います。



- ①橋本 奈理加（一般事務）
② 25 歳
③橋本市
④高野山の皆様の暖かな人柄に惹かれもっとお役に立ちたいと思いました。

福祉保健課



- ①牧野 里英（一般事務）
② 26 歳
③橋本市
④高野山の四季折々の風景が好きで、このまちに興味があったからです。



- ①黄瀬 健司（一般事務）
② 30 歳
③かつらぎ町
④自然豊かで歴史のある高野町に興味をひかれました。

建設課



- ①中西 優弥（一般事務）
② 27 歳
③和歌山市
④日本屈指の聖地である高野山に興味をもつとともに、住民の皆様のお手伝いがしたいと思いました。

産業観光課



- ①阪田 泰規（一般事務）
② 24 歳
③高野町高野山
④生まれ育った高野町の力に少しでもなれればと思ったからです。

教育委員会



- ①木本 誠二（埋蔵文化財）
② 40 歳
③広島県呉市
④高野山の歴史・文化に関心があつたため

高野山総合診療所



- ①中村 有貴（医師）
② 29 歳 ③和歌山市
④高野山総合診療所では地域に密着した医療を提供されており、私もその一員として、地元の方々のお役に立ちたいと考えています。



- ①宅島 久貴（理学療法士）
② 36 歳
③香川県
④地域に密着したリハビリをやってみたかったから。



- ①上田 和美（介護福祉士）
② 35 歳
③高野町花坂
④通所リハビリという新たな事に加わり地域の皆さんに貢献したいと思っています。

- ①氏名(職名)
②年齢 ③出身地
④志望動機

3月8・17・18日

管内小中学校の卒業式

8日には高野山中学校で11名、富貴中学校で1名、17日には富貴小学校で2名、18日には高野山小学校で18名、花坂小学校で1名の卒業生が新たな道へと旅立ちました。

先生方や在校生からの言葉をしっかりと胸に受け止めた卒業生は、いつもより頼もしく見えました。



3月6日

高野の火まつり

春の山開きの火まつりが開催され、招福厄除祈願に多くの参拝者が集まりました。柴燈大護摩供では、勢いよく燃える火の中で古い御札や護摩木などがお焚き上げされました。



3月15日

ろうそくまつりの取り組みが表彰されました

国土交通省近畿地方整備局が主催する、関西の先進的な地域づくり団体を表彰する「ゆめづくりまちづくり賞」において、高野町青少年団体連絡協議会が優秀賞を受賞しました。

「多世代の住民組織がささえる高野山ろうそくまつり」の取り組みが評価されたもので、表彰式では初代会長の平野一夫氏が謝辞を述べられました。



3月30日

花坂小学校校長先生の “卒業証書”

花坂小学校の児童から、定年退職する森本校長先生に卒業証書を授与するサプライズなお別れ会が開かれ



ました。児童が作った手すき和紙を使い、文面はPTAが考案したもので、「あなたは今まで長い教員生活を勤め上げ、たくさんの子供達の育成に尽力されました。五年間ですが花坂小学校で一緒に



過ごせた事を嬉しく思います」と書かれた卒業証書を受け取った森本先生はとても感激していました。

3月24日

FMはしもとと 災害協定を締結

4月1日から、橋本市にあるFMはしもと(81.6MHz)の放送エリアに高野山が入ることとなり、「災害時における放送要請等に関する協定書」の調印式が行われました。

これにより、災害時には防災無線だけでなくFMはしもとでも防災情報を聞くことが出来るようになります。また、毎週金曜日の午前11時台には高野町の情報も発信しています。



地域消防の功労称える

地域の消防活動に功労のあった消防職員や団員らをたたえる平成27年度和歌山県消防功労者定例表彰式(県並びに県消防協会主催)が去る3月18日に和歌山市内のホテルで開催され、表彰状や感謝状などが贈られました。

永年にわたり消防活動に従事し、消防の使命達成のため自らの労苦を顧みることなく、全力を尽くした功績顕著な者として高野町からは、次のとおり栄えある表彰を受章・伝達されました。

- 和歌山県知事永年勤続功労章……………消防司令 倉本 善弘
副団長 岡 睦美

- 和歌山県消防協会総裁功績章……
副団長 坪井 教祐

- 和歌山県消防協会総裁40年勤続章
団長 岩本 雅和
副団長 坪井 教祐

- 日本消防協会会長功績章……………
消防司令長 中西 清
消防司令 亀田 修平

- 日本消防協会会長30年勤続章……
副分団長 大西 正人
副分団長 大谷 保幸
部長 鳥山 明男
部長 久保 博志
団員 櫻井 隆一





ボーイスカウト和歌山連盟 伊都第1団

ボーイスカウト和歌山連盟伊都第1団の創立は、昭和23年。翌年、昭和24年4月にスカウトの入隊式が行われ、そこから伊都第1団の歴史が始まりました。青少年の健全育成を目標に地道な活動を続け、現在に至っています。

ボーイスカウト活動と、その他の青少年活動との違いは、「ちかい」と「おきて」という基本的な精神と生活規範に沿った活動、指導を行い、大人になっても、その活動は続くことです。又、活動において「宗教の信仰」が必ず必要となります。

活動としては、「ジャンボリー」と呼ばれる4年ごとに開かれる大会（日本国内大会・世界大会）に、毎回スカウトを派遣しています。夏のキャンプ、舎営、冬のスキーツアーが毎年恒例の行事となっています。又、高野山の行事にも積極的に参加しています。6月は「青葉祭」前夜祭のねぶた巡行。8月は「ろうそくまつり」。その他には、1月に伊都1団主催で高野山内のお飾りを集めてお焚き上げをする「どんど焼き」を開催しています。

野外生活を通じて知り得た経験と知識により、元気な子供に成長し、良い大人になることが、指導者の望みであり、ボーイスカウト活動だといえます。

伊都第1団の日本連盟登録者数は、106人です（4月1日現在）。生徒数の減少はこの高野山でも例外ではない中、小学一年生から大学生が対象のボーイスカウト活動において、この数字は地域の方々のスカウト活動への理解と協力があって成り立っていることと感謝しています。



こうやわだいこわべ ドンカカ 高野和太鼓童 DONKAKA

2004年に子ども和太鼓教室として発足し、2007年から、地域の子ども和太鼓クラブとして「高野和太鼓童 DONKAKA」の活動がスタートし、今年で10年目を迎えます。

現在会員は、中学1年生から高校2年生の13名。2016年からは新たなメンバーも加わり、心機一転、もうひとつ上を目指し、元気いっぱい太鼓を打つことを第一に練習に励んでいます。

主な出演は、毎年地元で開催される3月（第1日曜日）の「高野の火まつり」、6月の青葉祭前夜祭等をはじめ、11月に開催される「大収穫祭 IN 九度山町」のほか、町内はもとより町外の行事にも積極的に参加しています。

まだまだ未熟な私たちですが、演奏を聞いた皆さんが元気になってもらえるような太鼓を目指し、これからも練習にがんばります。

皆さんも是非、機会があれば私達の演奏を体感しに来てください。





紀の国被害者支援センターから 被害者支援活動員養成講座のお知らせ

紀の国被害者支援センターでは、平成 28 年度被害者支援活動員養成講座の受講生を募集します。

私たちの身近なところで、犯罪や事故で多くの方が傷ついています。

紀の国被害者支援センターでは電話・面接相談、裁判付添などの直接支援や、利用できる機関紹介などの支援活動を行っています。

この活動を支えていただく、被害者支援活動員の養成講座を開講します。

当センターで被害者支援活動員を目指す方・被害者支援に関心のある方・ご自分の仕事等に役立てたい方など、皆様のご応募をお待ちしています。

被害者支援活動員養成講座について

1. 講座日程

前期：6月11日(土)、25日(土)、7月2日(土)

後期：7月9日(土)、10日(日)

2. 会場

前期・後期とも和歌山ビッグ愛（和歌山市手平2丁目1-2）

3. 募集人数：30名（センターの都合によりお断りすることがあります）

4. 受講料等：申込金（2000円）

：前期・後期受講料（各3000円）

5. 申込受付：5月2日(月)～6月3日(金)

詳しくは下記までお問合せ下さい

【問い合わせ】紀の国被害者支援センター

TEL：073-427-2100 FAX：073-488-6219

Eメール：kvscwakayama@mirror.ocn.ne.jp

中央公民館



図書室だより

イベントの お知らせ

5月28日：14：00より、図書室でボランティアによるよみきかせがあります。

お知らせ

図書またはDVDの購入リクエストを受付中です。図書室に入れてほしい本またはDVDがありましたらご遠慮なくお声をかけて下さい。また図書室にあるDVDの閲覧を希望する場合はいつでも司書にお申し付け下さい。

図書は一人5冊まで貸し出しできます。2週間以内に返却して下さい。

図書室利用カードも好評発行中です。



【問い合わせ】中央公民館 図書室 担当：白濱早苗 ☎0736-56-2076



サポステきのかわって?

働いていくのって自信がないな……
就職したいけど就職活動、一人じゃ不安……
働いていくのって自信がないな……
コミュニケーションって苦手…自分だけかなあ……
など、誰かに相談したいことがあるあなたへ

■個別相談

働くことについての相談やこころの相談
1人1人の悩みを共に考えます

■家庭訪問相談

ご家庭での支援が必要な場合にご利用頂けます

■各種支援プログラム

パソコン講座、履歴書等書類添削・面接練習
調理体験、地域活動体験、職場見学・体験
など

■定着・ステップアップ支援

サポきの卒業生を対象に、仕事を続けていくための相談を受けています

サポステきのかわは、
就労支援機関です
その不安やお悩みを、
まずは《相談》してみませんか

働くことに不安のある
無業の若者(15歳～39歳)
の自立・就業をサポートいたします。
ぜひ、高野町出張相談会に
お越しください。
(利用料無料・要予約)

高野町出張相談会

毎月第三金曜日開催中!

【日時】 5月20日(金) 午後1時～4時
6月17日(金) 午後1時～4時
7月15日(金) 午後1時～4時

【場所】 高野町役場 1階 住民ホール

ご予約の方は、下記連絡先、または高野町福祉保健課まで
お気軽にお問い合わせください

【問い合わせ】 若者サポートステーション With You きのかわ

〒648-0073 橋本市市脇1-1-6 JA橋本支店ビル2F

TEL: 0736-33-2900 FAX: 0736-33-2910

HPは『sapokino.com』で検索!

橋本保健所からのお知らせ

こころの健康相談

橋本保健所では精神科医が保健所嘱託医として活動している日があり、
保健師や精神保健福祉士と相談に応じています。

■対 象: こころの健康に関する悩みのある人や周囲の人

■日 程: 原則、第1金曜日・第4木曜日の午後、要予約

■場 所: 橋本保健所(内容によっては訪問も行います)

【申込先・問い合わせ】 橋本保健所健康福祉部保健福祉課

☎ 0736-42-5440 FAX.0736-42-0886



★介護保険料について

介護保険制度は、住み慣れた地域でいつまでも健やかに暮らせるように、また介護を必要とする状態になっても自立した生活を送れるよう、高齢者の介護を社会全体で支えていく制度です。40 歳から 64 歳までの皆様からは医療保険の保険料として納めていただき、65 歳以上の皆様からは介護保険料として納めていただいています。

65歳以上(第1号被保険者)の方

介護保険制度では、各市町村が高齢者人口や介護サービスの利用を推計し、3 年ごとに介護保険料の見直しを行っています。

平成 27 年度に見直しを行い、町が定める基準額を基に所得や町民税の課税状況に応じた負担になるように保険料が決まります。

なお、所得の少ない第 1 段階の方については、公費を投入し保険料の軽減を行います。

介護保険料段階表（基準額 月 5,630 円）

保険料段階	対 象 者	保 険 料 率	年 額(円)
第 1 段階	・生活保護受給者の方 ・世帯全員が町民税非課税で、老齢福祉年金受給者の方 ・世帯全員が町民税非課税で、本人年金収入等 80 万円以下の方	基準額×0.45	30,396
第 2 段階	世帯全員が町民税非課税で、本人年金収入等 80 万円超 120 万円以下の方	基準額×0.75	50,664
第 3 段階	世帯全員が町民税非課税で、本人年金収入等 120 万円超の方	基準額×0.75	50,664
第 4 段階	世帯の誰かが町民税課税であるが、本人は町民税非課税で年金収入等 80 万円以下の方	基準額×0.90	60,804
第 5 段階	世帯の誰かが町民税課税であるが、本人は町民税非課税で年金収入等 80 万円超の方	基準額×1.0	67,560
第 6 段階	本人が町民税課税で前年の合計所得金額が 120 万円未満の方	基準額×1.2	81,072
第 7 段階	本人が町民税課税で前年の合計所得金額が 120 万円以上 190 万円未満の方	基準額×1.3	87,828
第 8 段階	本人が町民税課税で前年の合計所得金額が 190 万円以上 290 万円未満の方	基準額×1.5	101,340
第 9 段階	本人が町民税課税で前年の合計所得金額が 290 万円以上の方	基準額×1.7	114,852

※保険料額は、平成 27 年中の収入額に応じ、6 月に決定されます。

★保険料を滞納すると

介護保険制度は助け合いの制度です。介護保険料の滞納が続く場合は、未納の期間に応じて給付が一時差し止めになったり、本来 1 割または 2 割である利用者負担が 3 割に引き上げられるなどの措置がとられます。保険料は、必ず納期限内に納めてください。

高野町地域包括支援センターよりお知らせ

○介護・福祉に関する相談日を毎月第2金曜日に設けています。

5月の相談日は13日です。

誰に相談すればいいかわからない問題や、ちょっとした疑問などなんでもかまいません。ご相談のある方は、直接地域包括支援センターにお越しいただくか、もしくは電話にておたずねください。

地域包括支援センターは診療所横から役場内に移転しました。

【問い合わせ】地域包括支援センター(高野町役場内) ☎0736-56-2933(担当 中西・日吉田)

後期高齢者医療制度にご加入のみなさまへ

医科健康診査用

平成28年度 後期高齢者医療の健康診査のご案内

生活習慣病の早期発見のため、健康診査を受けましょう。

対象の方には、5月下旬に受診券を直接お送りします。

(受診券発行の申込みをする必要はありません。)

■検査項目 【基本項目】問診、計測(身長、体重、BMI)、血圧測定、診察、血液検査(脂質、肝機能、代謝)、検尿

【医師が必要と判断した方への追加項目】貧血検査、心電図検査、眼底検査

■実施期間 平成28年6月1日～平成29年2月28日

■自己負担 600円

■持ち物 保険証、受診券、受診票(問診票)

■実施場所 受診券に同封する一覧表に記載された医療機関

○すでに同様の検査を受けている場合は、受ける必要はありません。

○生活習慣病の治療などで定期的に医療機関を受診している方は、主治医に相談してください。

【問い合わせ】和歌山県後期高齢者医療広域連合 ☎073-428-6688

子育て支援センターだより

5月の
予定

11日(水)

園庭遊び
10:00～11:00

17日(火)

小麦粉粘土
10:00～11:00

19日(木)

散歩
10:00～11:00

24日(火)

リズム体操
10:00～11:00

31日(火)

みんなの集い
10:00～11:00

日時 月曜日～金曜日(祝日・年末年始・警報発令時はお休みします)

9時～14時 ※申し込みは不要です ※時間内の出入りは自由です

場所 子育て支援センター(高野町保健福祉センター内)

持ち物 水筒、タオル、着替え

お願い 子育て支援センター内での事故やケガにつきましては保護者の方の責任でお願いします。

【問い合わせ】子育て支援センター ☎0736-56-3938

5月の健康づくり便り

こどもの健康づくり

	乳幼児健診の対象児		健康相談の対象児		実施日／会 場
健康 診 査 ・ 相 談	4ヶ月児	H28年 1月生れ	4ヶ月児	H28年 2月生れ	31日(火) 高野町保健福祉センター ○健康相談 10:00～11:00 (4,6,10ヶ月児) ※上記以外の対象児は、各戸日程 相談のうえ実施。 ○乳幼児健診 13:30～14:00
	6ヶ月児	H27年11月生れ	6ヶ月児	H27年12月生れ	
	10ヶ月児	H27年 7月生れ	10ヶ月児	H27年 8月生れ	
	1歳6ヶ月児	H26年 9月生れ	1歳6ヶ月児	H26年10月生れ	
	3歳6ヶ月児	H24年 9月生れ	3歳6ヶ月児	H24年10月生れ	

大人の健康づくり

	会 場 名	実 施 日 時	備 考
健 康 相 談	高野山多目的集会所	9日(月) 14:00～15:00	
	下筒香集会所	9日(月) 9:30～10:00	
	(旧)筒香小学校	9日(月) 10:10～10:40	
	東細川集会所	10日(火) 9:30～10:00	
	西細川多目的集会所	10日(火) 10:10～10:40	
	大滝集会所	12日(木) 10:00～10:30	理学療法士が同行します。
	杖ヶ藪龍福寺	12日(木) 13:30～14:00	理学療法士が同行します。
	湯川集会所	16日(月) 10:00～10:30	
	桜茶屋 (横谷様宅)	17日(火) 12:30～13:00	
	西郷集会所	17日(火) 13:10～13:40	
	高根集会所	17日(火) 10:00～10:30	
	相ノ浦集会所	19日(木) 10:00～10:30	
	神谷多目的集会所	20日(金) 10:00～10:30	10:30～生活リハビリ (500円)
※保健師による相談と簡単な健康チェック(血圧測定、検尿等)を行います。			

【問い合わせ】福祉保健課 健康づくり係(保健師) ☎0736-56-2933

集団検診のご案内

検診名	対象者	受診料	実施日／会場
特定健診	40 ～ 74 歳の国保加入者 （および社会保険の被扶養者）	500 円	5月 11日（水） 筒香多目的集会所 （受付時間 8：30～ 11：00）
	※協会けんぽや共済組合等の被扶養者については、事前に加入保険宛てに受診申込みをすると受診できます。 ※国保加入者で集団検診において特定健診を受診された方にはゴミ袋を差し上げます。		
肺 / 胃 / 大腸 がん検診	40 歳以上の高野町住民	無 料	
受診をご希望の方は、郵送した案内書に附属の申込ハガキのご利用、もしくは、 高野町役場（☎ 0736－56－2933）までお電話をお願いします。			

高野町の人口
(3月末日現在)

◆人口 3,280 人 (前月比 +4) 男 1,591 人／女 1,689 人 世帯 1,739 戸 (前月比 +13)
 ◆出生 5 人 ◆死亡 5 人 ◆転入 31 人 ◆転出 28 人



5月号のメッセージ

高野町長 平野 嘉也

町民の皆様、春が来ました。この号を書いておりますのは4月1日、庁舎内は人事異動などで職員が慌ただしく引継ぎなどを精力的に行っております。

4月1日の新年度訓示では、今年度の事業関連を確実に進めていくことを指示し、この2年間もそうでしたが、それ以上にアクティブに動き回ることを職員にお伝えしました。また、高野山のある町（まち）の職員として、大きい高野の看板を背負っている。それを自覚して職務に就くように等色々言うことを訓示させていただきました。今年度は主にこの広報3ページに記した案件を中心に多分野にわたり動きますので町民の皆様もご理解ご協力お願いいたします。そこには記していませんが本格的な総合防災訓練を11月13日（日）高野山中学校で行います。また各町内会単位で防災出前講座等も進めてまいりますので自主防災組織が増加できればと思います。それと数年間教育委員会で議論されていた小中学校の教育環境についても保護者の皆様はじめ多くの方に御議論いただき、その議論を踏まえた上で特に高野山地区の公共施設の整理と整備を進めていくための元年になればと思います。結びになりますが、高野町の朝晩はまだまだ寒うございます。町民の皆様におかれましては体調を崩されませんようご自愛くださいませ。

町民マナーアップ運動 ～安らぎ溢れるまちづくり～

町民マナーアップ運動は、町民一人一人の思いやりや心がけにより、高野町を訪れる皆様に気持ちよく過ごしていただくと共に、町民にとっても暮らしやすいまちを目指す運動です。

このコーナーでは、「マナーアップ」に関して町内小中学校から募集した標語等の掲載のほか、皆様から寄せられた、マナーについて気づいた事や取り組んでいることなどのエピソードを掲載していく予定です。

町ホームページにも町民マナーアップ運動のページを作り、高野町におけるマナーの向上を呼びかけてまいります。

皆様の「マナー」に関するエピソードについて、ご応募お待ちしております。200字程度で様式は自由です。

今月のマナーアップ標語

助けあい 笑顔あふれる 高野山	(岸本 杏都)
高野町 明るくしよう あいさつで	(寒川 桜)
赤信号 あせる心に ブレーキを	(中尾 太郎)
身だしなみ 町のきれいも 自分から	(林 主鷹)

今月のエピソード

「観光客にかさを」 (花谷 明誠)

ぼくは、高野山にかさをかす所を作ればよいと思います。そのわけを説明します。この前、雨がふっている時に多くの観光客がずぶぬれになりながら走っている所を見たからです。

このように、観光客がかさを忘れても、かさをかりられる所があると、高野山はもっと良くなると思います。

【問い合わせ】企画公室 企画・広報係 ☎0736-56-2932

保健師のちょっと健康アドバイス

一笑一若 一怒一老

人は怒ると怒りのホルモンが分泌され、血圧は上昇し血は固まりやすくなります。反対に楽しいこと嬉しいことを考えると快感ホルモンがつくられ、好きなことに夢中になっていると脳内ホルヒネの分泌で痛みを感じにくくなったりします。人間の体内には毎日約5000個のがん細胞ができていますが、大笑いするとがん細胞を壊すNK細胞が元気になり、がん細胞に取り付いて破壊する力が増します。これらの免疫という仕組みは年齢と共に低下し、がんの発生率を上昇させます。感動したり大笑いしたり感謝の気持ちを持つことで寿命は延び、怒ったり落ち込んだり悪口を言ったりすることで寿命は縮まります。笑う顔には福来る！

(日本笑い学会 昇 幹夫医師より)



【問い合わせ】福祉保健課 保健師 ☎0736-56-2933

発行・編集

高野町企画公室／〒648-0281 高野町大字高野山 636 番地

TEL：0736-56-3000（代表） FAX：0736-56-4745